

第5回 北海道のサイクルツーリズム推進に向けた検討委員会 議事概要

1. 日時 平成30年12月21日(金) 10:00~12:00

2. 議事

- (1) モデルルート試行の結果について
- (2) ロゴマークの選定について
- (3) 今後の進め方(案)について

3. 議事概要

- (1) 平成29・30年度のモデルルート試行の結果について

事務局より説明を行った後に頂いた委員からの意見は以下のとおり。

- 1) 受入環境の充実に向けた試行結果のまとめ

委員からは、休憩施設の質的向上の重要性、電動アシスト自転車の導入状況調査、各ルートの地域活動団体への聞き取り等、今後取り組むべき内容について意見を頂いた。

- 2) 自転車走行環境の改善に向けた試行結果のまとめ

委員からは、河川敷と道路の接続部や休憩施設とルート間等の迷いやすい箇所における案内、直進方向や方角等の案内の必要性について意見を頂いた。

- 3) 情報提供・サイクリストとのコミュニケーション方策の試行結果のまとめ

委員からは、コミュニケーションサイトの評価・口コミへの投稿が増えるような更なるPR実施の必要性について意見を頂いた。

- 4) 持続的取組を進めるための体制・役割分担の取組み内容

委員からは、協議会等の体制を構築し地域と連携した取組を進める必要性、ルートの利用者数を含めた継続的な基礎データ収集の必要性について意見を頂いた。

- (2) ロゴマークについて

北海道のサイクルツーリズム推進の取り組みを国内外へ広く周知するとともに、ルートの案内や認知度の向上に役立てるために作成するロゴマークの選定方法について、委員より承認を頂いた。

- (3) 今後の進め方(案)について

「北海道自転車利活用推進計画(素案)」の話題提供を行うとともに、次回委員会で試行結果を踏まえた今後の制度や実施方法についてとりまとめることや、次年度以降の取組イメージ(案)について説明した。